

医療法人財団今井会足立病院 足立病院 を受診されたことのある患者様へ

当院において、現在以下の臨床研究を実施しております。

この臨床研究の対象に該当する可能性のある患者様のうち、研究目的で使用される診療情報などの提供を御希望されない場合は、下記の間い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名(研究番号)	体外受精が分娩時出血量へ及ぼす影響について (研究番号:)18-003
当院の研究責任者(所属)	畑山 博(足立病院)
他の研究機関及び各施設の研究責任者	中島 芳樹(浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科)
本研究の目的	体外受精と分娩時出血量の間に関連を認めるかどうかを検証する
調査データの該当期間	2005年1月1日～2018年8月31日
研究方法(対象者)	上記期間に当院で分娩した妊婦、浜松医科大学附属病院で分娩した20歳以上の妊婦
研究方法(使用する情報)	体外受精方法、妊娠成立までの体外受精回数、身長、年齢、経産回数、分娩週数、分娩様式、分娩時出血量、出血原因、分娩所要時間、輸血の有無、児体重、アプガースコア、無痛分娩の有無、児の短期予後など
試料／情報の他機関への提供	浜松医科大学附属病院麻酔科蘇生科
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所などの対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究結果は学会などで発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません
お問い合わせ先	電話:075-221-7431 担当者:垂井薫
備考	

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について(オプトアウト)

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い、実施します。

臨床研究のうち、研究対象となる患者への侵襲や介入がなく、診療情報などの情報のみを用いる研究や、余った検体のみを用いる研究は、国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、研究対象となる全員の方から個別に、直接同意を得ることはしていません。

臨床研究に関する情報を公開し、さらに拒否の機会を保障するようにしております。これを「オプトアウト」といいます。

オプトアウトを行っている臨床研究は下記のとおりです。研究への協力を希望されない場合は、下記文書内に記載されている各研究の担当者までお知らせください。